

## 2018 年度事業報告書

自 2018年4月 1日

至 2019年3月31日

### 1 組織活動

#### (1) 定時総会

2018 年 6 月 7 日（木）に開催し、「2017 年度事業報告」「2018 年度事業計画及び収支予算」を報告し、続いて「2017 年度決算の承認」、「定款の一部変更」及び「任期満了に伴う理事の選任」をそれぞれ審議可決した。

なお、総会後は 2 件の講演（経済産業省 生物化学産業課 生物多様性・生物兵器対策室長 小出純氏「近年の化粧品等をめぐる状況」、(株)マッシュビューティークラボ Biople by Cosme Kitchen ディレクター 佐藤香菜氏「消費者のリアルな声から知るナチュラル&オーガニックに求められること」）、そして会員企業交流プレゼン大会を実施した。

#### (2) 理事会

理事会設置法人として、次のとおり理事会を開催した。

回	開催日	議案
1	5 月 16 日（水）	①2017 年度事業報告及び決算の承認について ②定款の一部変更について ③2018 年度定時社員総会の招集の決定について
2	5 月 21 日（月）	①2017 年度決算の修正の承認について
3	6 月 7 日（木）	①会長及び副会長の選定について
4	9 月 25 日（火）	①新玄海町長への顧問就任依頼について
5	11 月 16 日（金）	（報告事項のみ）
6	12 月 18 日（火）	①つなぎ融資に係る短期借入について
7	3 月 25 日（月）	①2019 年度事業計画について ②2019 年度収支予算について

		③規則規定の改正について
		④株式会社 Karatsu Style の役員選任について

## 2 新市場開拓事業

### (1) アジア市場マッチング事業

JCC 会員のアジア市場への直接的・間接的参入を促進するため、ASEAN 及び台湾をターゲットとしてマーケティング及び販路拡大の機会を創出するため、ASEAN への製品輸出及び OEM 受注の調査営業、商談会等を行った。

<主な活動・動き>

- ・ 4 月～11 月 ASEAN への製品輸出及び OEM 受注の調査営業
- ・ 7 月 25 日 シンガポール・マレーシア バイヤー商談会  
(バイヤー4 社、参加企業 7 社)
- ・ 9 月 13 日 化粧品商談会 in 台湾(台北市) (バイヤー11 社、参加企業 11 社)
- ・ 2 月 22 日 台湾セミナー (講師 3 名、参加者 29 名 (19 社))

### (2) EU 市場マッチング事業

JCC 会員の EU 市場への直接的・間接的参入を促進するため、提携クラスターと連携した展示会及び商談会等の実施、現地国の流通パイプの構築を行った。

<主な活動・動き>

- ・ 10 月 17 日～18 日 COSMETIC360@パリ (出展企業 9 社)
- ・ フランス：JAPAN ブランド構築事業 (輸出プロセスのテスト)
- ・ イタリア：現地コンサル会社との提携による輸出支援
- ・ 現地流通調査営業

### (3) 海外企業誘致事業 (唐津市委託)

唐津市からの業務委託により、海外コスメ企業誘致のための調査、プロモーション、企業面談及び招聘等を実施した。

<主な活動・動き>

- ・ 有力案件のフォロー
- ・ 新規案件開拓／国内外で P R 事業 (投資セミナー等) 6 件

- ・PRツールの更新

### 3 産業創出事業

#### (1) 技術・産学連携促進事業

会員企業の技術ニーズに応える大学等シーズ情報の提供、国際的な産学連携の創出、産学連携による原料開発及び起業創業支援を行った。

<主な活動・動き>

- ・7月3日 第1回化粧品評価セミナー「スキンケア効果の評価手法と皮膚計測機器の効果的な使い方」(JCC共催) (参加者27名)
- ・7月26日 JCC技術セミナー『化粧品香料概論と香りの評価(体験自習)を学べる香りのセミナー』(参加者23名)
- ・3月1日 第6回産学交流セミナー 美容・健康系シーズ発表会(参加者33名)
- ・相談対応、国際産学連携調査、団体機関関係構築
- ・産学連携共同研究

#### (2) 研究者及びシーズ情報DB作成事業

支援大学等の研究者及びシーズ情報のデータベース化を行った。

<主な活動・動き>

- ・データベース随時更新中

#### (3) 製品開発支援事業

会員企業及びスタートアップ者の製品開発に関しマーケティング視点での相談対応・支援を行った。

<主な活動・動き>

- ・11月10日、18日 化粧品づくりとマーケティングセミナー(ドリームコスメを作ろう)(参加者14名)
- ・2月22日 化粧品PRセミナー(参加者31名)
- ・新規参入相談者対応

#### (4) 販路開拓・プロモーション支援事業

今後の販路開拓支援を強化するための各種調査・支援を行った。

<主な活動・動き>

- ・流通・卸等企業とのネットワーク構築
- ・販路開拓に関する個別相談対応

**(5) クラスタ交流会・セミナー事業**

会員ニーズに沿ったセミナーを開催すると共に、会員間及び会員と地域産業の交流を図り、ビジネスマッチ、イノベーションの創出を図った。

<主な活動・動き>

- ・7月31日 「さがフード&コスメラボ」 セミナー ～地域素材から生まれる健康と美～@佐賀市（主催：さがフード&コスメラボ／共催：JCC）  
（参加者 51 名）
- ・10月22日 九州コスメセミナー（第1回）@福岡市  
（主催：JCC／共催：九州経済調査協会）（参加者 76 名）
- ・12月14日 九州コスメセミナー（第2回）@福岡市  
（主催：JCC／協賛：西日本化粧品工業会）（参加者 64 名）

**(6) マッチングサイト事業**

会員企業が、会員間、海外企業等に向けて自社の商品・サービスをPRする機会として、商談会等の事前WEB マッチングの実施及び会員のマイページの利用活性化を図ったものの、利用率の向上には至っていない。

**(7) 企業誘致及び立地支援事業**

国内企業の有力案件の発掘及び国内外の進出企業への支援を図ることにより本地域の産業集積を促進した。

<主な活動・動き>

- ・新規の誘致案件の創出（リストアップ、企業訪問）3社（目標3社）
- ・企業誘致営業訪問 13社
- ・継続案件のフォロー
- ・唐津来訪の対応
- ・進出立地成約 1件（目標2件）

**(8) 企業活動強化及び創業支援事業（佐賀県委託）**

佐賀県からの業務委託により、コスメ&ヘルスケア・ビジネスを志す者に対し原料・製品開発支援、地産素材のブランディング支援などを行い、入り口から出口までトータルの支援を行う体制を構築した。

<主な活動・動き>

- ・コーディネーター2名による各種相談及びサポートを実施
- ・10月6日 ゼロから始めるコスメ起業家セミナー@東京（参加者53名）
- ・12月5日 人生のS暮らす・さが暮らしセミナー「Saga Beauty Day」@福岡市（主催：JCC、佐賀県）
- ・11月2日、9日、30日、12月7日 コスメ創業セミナーの開催（開催地：鳥栖市、佐賀市、鹿島市、唐津市）

#### (9) コスメビジネススクール構想推進事業

国際的コスメティッククラスター形成の重要なインフラとして、産業人材の育成を図るビジネススクールを設立するために必要な準備を行った。

<主な活動・動き>

- ・ビジネススクール構築検討部会の開催 3回
- ・外部環境等の調査
- ・ヒアリング調査
- ・カリキュラム編成につながるセミナーの開催 1回（化粧品科学のいざないセミナー）（参加者31人）

#### (10) インキュベーション構想推進事業

「日本で一番コスメビジネスがしやすいまち」の実現に向けて、起業創業、新規参入、オープンイノベーション、海外企業進出の受皿及び支援機能の整備を推進するため、構想部会の開催等を行った。

<主な活動・動き>

- ・インキュベーション構想部会の開催 3回（主催：佐賀県）
- ・アクセラレーションプログラムの開発

#### (11) Karatsu Style 活動支援事業

JCC100%出資の子会社であり、地方創生のモデル地域商社である(株)Karatsu

Style の各種事業を継続的に支援することにより、コスメティック構想のサプライチェーン機能の強化を図った。

#### 4 地域ブランド事業

##### (1) 原料開発・供給促進事業

地産素材を活用した原料・製品の開発支援、地産素材を活用した原料の供給、栽培支援等を通じた産地形成を図った。

<主な活動・動き>

- ・ 機器整備による開発室の品質管理・原料素材供給体制を構築
- ・ コスメ原料開発室における地産素材収集とサンプル製造  
(58 品目・64 部位、258 試料／3 月末日現在)
- ・ 関係大学及び佐賀県工業技術センターと連携した機能性評価の実施  
(6 品目・12 部位、21 試料、各 1～8 項目／3 月末日現在)
- ・ 圃場整備 唐津（浜玉町平原）の耕作放棄地活用

##### (2) 地域コア原料開発・産地化促進事業（唐津市委託）

唐津市からの業務委託により、地産素材を使用した競争力のある原料の開発、素材栽培の拡大による産地化を図った。

<主な活動・動き>

- ・ 加唐島の椿について、地域団体の産地活性化の活動に対し支援を行った（商品化及び原料供給 7 社）。また、7 つの島のうち 6 島で椿種の採取実施について支援を行った。
- ・ ムラサキ栽培施工生産者数創出 6 件（目標 6 件）
- ・ サバ成分有効性の実証
- ・ コア原料候補の特定 2 素材

##### (3) Sagan beauty weekend 2018（佐賀県主催）

佐賀県、佐賀市、唐津市及び玄海町の四者による美と健康に関する協定に基づき、コスメ&ヘルスケア産業の価値や JCC 活動などを県民や域外に広く PR するイベントを開催した。

<主な活動・動き>

- ・5月5日 Sagan Beauty Weekend 2018 ～Hana Marche～@唐津市  
(参加者約1,600名)
- ・10月26日 Sagan beauty weekend 2018@佐賀市 (参加者300名)

**(4) JCC 設立5周年記念事業**

2018年11月16日(金)に開催し、山崎信二副会長から挨拶及び「JCCこれまでの5年間と未来に向けて」と題してのプレゼンテーションを行い、パネルディスカッションでは、「未来に向けて、持続可能な社会とコスメビジネスの関係」をテーマに、岩瀬由典氏(岩瀬コスファ㈱代表取締役社長、JCC理事)、暮部達夫氏(㈱クレコス代表取締役社長、JCC理事)、松尾聡子氏(㈱バース・プランニング代表取締役)の3人のパネリストと、モデレーター小田切裕倫(JCCチーフコーディネーター)の進行により、活発に発言を頂いた。

また記念書籍の発行に向けて準備を行った(2019年4月発売/3,000部発行)。

<主な活動・動き>

- ・11月16日 JCC設立5周年式典@唐津市 (参加者193名)

**(5) 地域ブランド構築事業**

“ソーシャル・コスメティクス～コスメが地域を活性化する”を仮テーマに置いた、地域にける「コト」「ヒト」づくりを通して、「コスメのまち」イメージブランド構築を図った。

<主な活動・動き>

- ・9月4日～7日 東京インターナショナル・ギフト・ショー出展@東京
- ・9月22日～23日 オーガニックライフスタイルEXPO出展@東京
- ・10月13日～14日 YOGA MARCHE 2018への企画協力@福岡
- ・11月16日 FACTO(市整備レンタル工場)オープンイベント支援
- ・地域人材(地域キーパーソン)の創出 3名(目標3名)

**(6) 広報PR事業**

JCC活動、会員活動、関係機関情報をタイムリーに発信・PR及びJCCの紹介ツールの更新を行った。

## <主な活動・動き>

- ・ホームページの運営（28,889セッション、19,210ユーザー、97,677PV/年）
- ・メディア記事掲載 85件（プレスリリース、メールマガジン除く）
- ・メールマガジンの発行（32件、配信アドレス数810件）
- ・プレスリリースの発出（地元向け16回、DreamNews 14回、PR Times 1回）

## 5 専門人材配置事業

### (1) 専門人材配置

当会活動を効果的・効率的に進めるため、専門人材を配置して業務を遂行した。

#### <専門人材体制>

- ・チーフコーディネーター4名  
（国際担当1名、地域ブランド担当1名、製品販路担当1名、  
クラスタ交流担当1名）
- ・コーディネーター4名（国際担当2名、産学連携担当1名、原料開発担当1名）
- ・コスメ原料開発室オペレーター1名
- ・スーパーバイザー3名

## 6 会員の状況

### (1) 2017年度期末

正会員	189名
支援会員	24名
計	213名

### (2) 2018年度3月31日時点

正会員	195名	（継続153名、新規入会42名）
支援会員	27名	（継続24名、新規入会3名）
計	222名	（継続177名、新規入会45名）